

貸借対照表

平成 30年 3月 31日

(単位: 円)

科 目	本年度末	前年度末	増 減
【資産の部】			
固定資産	(6,398,607,659)	(7,000,808,206)	(△ 602,200,547)
有形固定資産	(6,308,027,227)	(6,910,227,774)	(△ 602,200,547)
土 地	782,988,819	782,988,819	0
建 物	3,369,887,111	3,994,915,812	△ 625,028,701
建物 附属 設備	1,109,169,088	1,221,784,793	△ 112,615,705
構 築 物	46,794,700	61,914,420	△ 15,119,720
教育研究用機器備品	768,124,686	622,808,049	145,316,637
その他の機器備品	27,865,388	31,397,063	△ 3,531,675
図 書	201,851,735	192,099,918	9,751,817
車 輛	1,345,700	2,318,900	△ 973,200
その他の固定資産	(90,580,432)	(90,580,432)	(0)
電話加入権	683,592	683,592	0
出 資 金	15,000	15,000	0
有 価 証 券	70,199,960	70,199,960	0
収益事業元入金	13,582,880	13,582,880	0
長期貸付金	4,000,000	4,000,000	0
敷 金	2,099,000	2,099,000	0
流動資産	(2,159,825,403)	(1,975,609,003)	(184,216,400)
現金預金	2,086,525,059	1,912,913,866	173,611,193
未 収 入 金	61,585,430	53,882,146	7,703,284
貯 蔵 品	4,000	2,000	2,000
前 払 金	9,050,022	6,287,866	2,762,156
立 替 金	2,437,922	1,767,258	670,664
仮 払 金	222,970	755,867	△ 532,897
資産の部合計	(8,558,433,062)	(8,976,417,209)	(△ 417,984,147)
科 目	本年度末	前年度末	増 減
【負債の部】			
固定負債	(3,808,993,937)	(3,874,003,191)	(△ 65,009,254)
長期借入金	3,645,703,000	3,755,298,000	△ 109,595,000
退職給与引当金	97,614,257	75,170,492	22,443,765
長期未払金	65,676,680	43,534,699	22,141,981
流動負債	(1,043,001,432)	(1,174,428,169)	(△ 131,426,737)
短期借入金	268,095,000	144,756,000	123,339,000
未 払 金	133,872,456	404,475,786	△ 270,603,330
前 受 金	628,716,400	614,676,000	14,040,400
預 り 金	12,219,576	10,520,383	1,699,193
仮 受 金	98,000	0	98,000
負債の部合計	(4,851,995,369)	(5,048,431,360)	(△ 196,435,991)
【純資産の部】			
基本金	(4,368,971,631)	(5,265,882,930)	(△ 896,911,299)
第1号 基本金	4,221,971,631	5,187,882,930	△ 965,911,299
第2号 基本金	50,000,000	0	50,000,000
第4号 基本金	97,000,000	78,000,000	19,000,000
繰越収支差額	(△ 662,533,938)	(△ 1,337,897,081)	(675,363,143)
翌年度繰越収支差額	△ 662,533,938	△ 1,337,897,081	675,363,143
純資産の部合計	(3,706,437,693)	(3,927,985,849)	(△ 221,548,156)
負債及び純資産の部合計	(8,558,433,062)	(8,976,417,209)	(△ 417,984,147)

【用語説明】

- ・貸借対照表 … 期末(平成30年3月31日)の資産・負債・基本金および消費収支差額を把握し、財政状態を明らかにするもの。
- ・基本金 … 学校法人が教育研究活動を安定的かつ継続的に行っていく上で、保持すべき資産の額。企業会計上の資本金とは異なる。
 - ①第1号基本金:自己資金にて取得した校地・校舎などの固定資産の額。
 - ②第2号基本金:将来の固定資産取得のために積み立てられた資産の額。
 - ③第3号基本金:奨学基金や研究基金などの運用資産の額。
 - ④第4号基本金:学校法人を円滑に経営するための運転資金の額。
- ・繰越収支差額 … 当該年度以前、(消費収支・事業活動収支において)各年度収支差額の累計額。